

ORCAサポート医院様

令和3年1月4日

オンライン資格確認に関しまして（その3）

株式会社スカイ・エス・エイッチ
長谷川、小林、竹本、畑中

毎度お世話になり、ありがとうございます。
オンライン資格確認に関しまして現時点での情報をご報告します。

—記—

1. 補助の加速化プラン、注意事項

令和3年3月末までに顔認証付きカードリーダーを申し込むと診療所様では42.9万円、病院様では190.3~210.1万円を上限に補助されます。
それ以降は、診療所様にてかかった費用42.9万円を上限にその3/4、病院様にてかかった費用190.3~210.1万円を上限にその1/2が補助されます。
以上消費税含みます。

注意事項

- ・アルメックス社顔認証付きカードリーダーは、納品後19か月目より2500円/月のサポート費用が発生します。
- ・顔認証付きカードリーダーを申し込み、2年ほどオンライン資格を開始しなかった場合、補助金分の請求が届くことがあります。
- ・顔認証付きカードリーダーの5年を超えた故障は、新品の購入（医療機関様負担）となるようです。
- ・初期費用は、専用のWindowsコンピュータ、ルーター、ネットワークの設定なども必要であり、診療所様において35~45万円程度です。サポート費用がどの程度かの検討は、ORCAレセコンが対応するのは令和3年3月のため、それ以降となります。
- ・リコー社などによるメーカー対応もあります。サポート費用は総額で1万円程度になるようです。詳細情報を入手しましたら連絡します。

2. 顔認証付きカードリーダー、各社の特徴

アルメックス

日本医師会ORCA管理機構推奨
従来の保険証、公費受給者証も読み取る予定
横幅が大きい（35.4cm）
納品19か月目より2500円/月のサポート費用
納品より5年間の先出し SENDバック修理※



富士通、パナソニック

横幅が小さい

(富士通 17cm、パナソニック 16cm)

読み取れるのはマイナンバーカードのみ

サポート費用を含む

納品より5年間のセンドバック修理

(富士通 後出センドバック修理※

15000 円の負担により先出しに変更可)

(パナソニック 先出しセンドバック修理※)

パナソニックのみ手袋をしながらの操作可



富士通



パナソニック

※先出しセンドバック修理：不具合発生をメーカーに連絡し、不具合と確認できた時点で同等品が発送される。

※後出しセンドバック修理：不具合発生をメーカーに連絡し不具合と確認できた時点で医療機関様は不具合品をメーカーに送る。その後、現品により不具を確認した上で同等品が発送される。

3. 参考となるインターネットサイト

動画であり、視聴には Windows コンピュータが必要です。

顔認証カードリーダー3社比較

YouTube 検索してください。「顔認証カードリーダー3社比較」

<https://www.youtube.com/watch?v=13iomqXfwBs>

アルメックス社、顔認証付きカードリーダーを使っている所

<http://www.sky.sh/maina.mp4>

4. 顔認証付きカードリーダー申し込みサイト

以上をご承知の上、お申し込みください。

<https://www.iryohokenjyoho-portalsite.jp/>

オンライン資格確認は、義務ではありません。弊社サポート医療機関様の多くは、現在でも様子見をされております。